

小樽市歴史的風致維持向上計画書の素案〈目次〉

序 章

1. 計画策定の背景と目的
2. 計画の期間
3. 計画策定の体制
4. 計画策定の経緯

第1章 小樽市の歴史的風致形成の背景

1. 自然的環境
 - (1) 位置
 - (2) 地形・地質・水系
 - (3) 気象
2. 社会的環境
 - (1) 市町村の合併経緯
 - (2) 土地利用
 - (3) 人口動態
 - (4) 交通機関
 - (5) 産業
 - (6) 観光
3. 歴史的環境
 - (1) 歴史
 - (2) 関わりのある人物
4. 文化財等の分布状況
 - (1) 国指定等文化財
 - (2) 道指定文化財
 - (3) 市指定文化財
 - (4) 主な未指定文化財
 - (5) 菓子や料理等
 - (6) 日本遺産

第2章 小樽市の維持向上すべき歴史的風致

1. 歴史的風致の考え方

2. 小樽市の維持向上すべき歴史的風致

(1) 漁業・水産加工業の営みにみる歴史的風致

- 1) 旧ヲシヨロ場所の漁業の営みにみる歴史的風致
- 2) 旧タカシマ場所の漁業にみる歴史的風致
- 3) 水産加工業の営みにみる歴史的風致

(2) 都市の発展過程にみる歴史的風致

- 1) 港湾と鉄道を基盤としたまちづくりにみる歴史的風致
- 2) 小樽運河保存運動を契機としたまちづくりにみる歴史的風致

(3) 地域の祭りにみる歴史的風致

- 1) 潮見ヶ岡神社の例大祭にみる歴史的風致
- 2) 鹽谷神社の例大祭にみる歴史的風致
- 3) 水天宮の例大祭にみる歴史的風致
- 4) 龍宮神社の例大祭にみる歴史的風致
- 5) 住吉神社の例大祭にみる歴史的風致
- 6) 歴史的なまちなみを背景とした港町の祭りにみる歴史的風致

(4) 行楽・観光にみる歴史的風致

- 1) 小樽公園の行楽にみる歴史的風致
- 2) 天狗山の行楽・観光にみる歴史的風致
- 3) 産業と歴史的建造物の結びつきによる観光